

避難施設関係者連絡会実施報告書

1 実施日時 2022年8月1日(月) 18:00~19:00

2 連絡会の場所(会場) 七国山小学校 教室

3 出席者学校 役職 校長
役職 副校長

防災課 2名

指定職員 3名出席 1名欠席
市民

七国山小学校学校開放運営委員 1名
山崎団地自主防災隊 2名
七国山自治会自主防災隊 1名
新七国山自治会自主防災隊 2名
シーアイハイツ町田自主防災隊 2名
計16名

4 会議内容

- ・委員長、学校長、防災課から挨拶
- ・自己紹介
- ・マニュアルの確認
- ・開設訓練の日程、内容決め
- ・質疑応答

5 議事要旨

【開催挨拶】

委員長、学校長より挨拶。

防災課より、過去の震災からみても自治会の存在が大きい旨を報告。また、各家庭でも、在宅での避難に耐えられる備蓄をしていただくようお願い。

【避難施設開設運営マニュアルの確認】(防災課)

- ・データベースマニュアルの確認。時点は2019年7月。
- ・町田市避難施設感染防止対策マニュアルの配布。
→内容を確認し、何かあれば防災課まで問い合わせるよう依頼。

【自己紹介】

各所属団体・組織や避難所までの参集見込み時間の確認。

【開設訓練】

- ・10月、11月の土曜日の午前中に行う。具体的な日付については、学校と防災課で予定を調整し、改めて通知することとした。
- ・訓練内容は、
 - 応急給水栓、マンホールトイレ、バルーン投光器の設置
 - 移動式無線での通信訓練
 - 避難施設キットの確認
- ・訓練の規模について、なるべく多くの方に参加してほしい、一回一回の人数を少なくして、回数を増やして行ないたいなど意向があったため、引き続き検討することとした。

【質疑応答など】

- ・在宅避難に対しての案内をマニュアル等に明記できるか。→できる。
- ・この地域は、七国山小学校、山崎中学校、山崎高校と避難場所が集中しているが、どこに逃げてよいのか。(新七国山)
 - 山崎団地は規模が大きく、それぞれがどこを避難場所にするかを検討している段階であるため、今後近くの避難所に割り振る可能性はあるが、それ以外の今日いる自治会の方々は、七国山小学校になっている。
- ・山崎団地では、避難場所について検討している段階でもあり、大地震の際もなるべく団地に残るよう呼び掛けていて、七国山小学校に避難してくださいというような広報はしていない。高齢化率が高い、自治会の加入率が低いなど課題が多い。
- ・なるべく家にいるというのはわかるが、その人たちに対して支援物資は届くのか。
 - 各避難施設が拠点になるので、取りに来てもらうことになる。

以上